

CI-NET(工事受発注電子化サービス) LiteSNEOのご紹介

－ CI-NET LiteS(V2.1)対応 ASPサービス －

日本電気株式会社

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

NECの提供するCI-NETソリューション

CI-NET LiteS対応ASPサービス 「LitesNEO」 のご紹介

1 - 1. CI-NETの導入効果とNECのCI-NETソリューション

CI-NETの導入効果 (QCDSE)



NECのCI-NETソリューション

C-TRADE 発注者様向け

サーバ版

自社EDIサーバの構築・運用により、社内システムに合わせた柔軟な対応が可能。

LitesNEO

サービス

低価格サービス利用により、自社運用負荷を軽減。I/F連携により社内システムのデータを有効活用。

- POINT**
- お客様のご利用ニーズに合わせ、様々なパターンでシステムの構築が可能です。
 - CI-NETシステム構築で数多くの実績を生かして、安定運用をご支援いたします。

1 - 2. LitesNEO導入のメリット

- 書類の紛失がなくなり、取引の履歴が確実に残ります
- 追加、変更契約などの煩雑な契約処理にも迅速に対応できます
- 取引データの履歴、契約の関連状況などの「見える化」が図れます



法令順守

- 標準化された手順のため、煩雑で曖昧な作業を排除できます
- 書類の送付や提出などにかかる作業負荷や、経費の削減が可能です
- 業務処理のスピードアップが図れます
- 書類の転記、伝票の再入力などの労力の削減や転記ミスが防止できます

生産性向上



電子データの
利活用

- 過去の調達データを蓄積・活用することで、調達力の強化が図れます
- データの一元管理により調達状況をリアルタイムに把握できます
- 見積～請求まで同一明細を流用することでデータ入力時間を大幅に削減できます

経費削減



- 電子商取引では、注文請書に印紙貼付が不要で、印紙税を削減できます
- 書類の紙代、封書代、郵送料、交通費、保管場所代の削減ができます
- 社内承認用などの不要な書類が発生しません



1 – 3. LitesNEOの5つの特長

LitesNEOは建設業の電子商取引を実現するクラウドサービスです

LitesNEOの特長



建設業における電子商取引のルール（CI-NET LiteS V2.1）に準拠しています。

工事の下請け取引における発注者と受注者の見積～請求業務の電子化を実現します。

国土交通省の電子契約ガイドラインに遵守した電子契約および長期保管が可能です。

Webブラウザの操作となるため、PC端末に関わりなく簡単に導入が可能です。

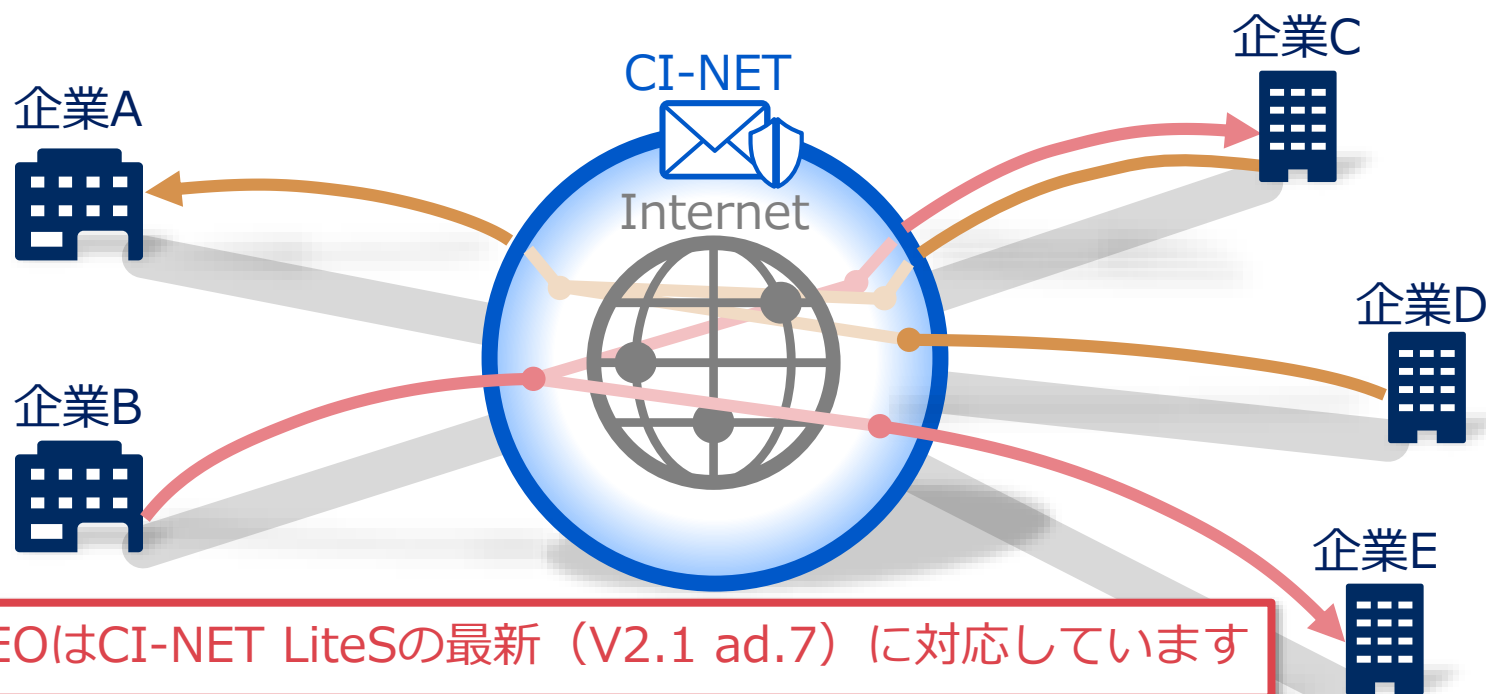
簡易ワークフローに対応しており、社内の電子承認も実現できます。

1 - 4. LitesNEOの特長 (1/5)

建設業における電子商取引のルール（CI-NET LiteS V2.1）に準拠しています。

CI-NET(Construction Industry NETwork)とは、建設産業全体の生産性向上を図るため、建設生産に関わる様々な企業間の情報をネットワークを利用して交換するための仕組みです。建設生産における企業間の商取引には見積依頼など商談の段階から注文、請求、決済までいくつもの段階があり、その都度帳票のやり取りが行われていますが、CI-NETはこれらを電子的に交換するための標準として作られました。

CI-NETを導入することで、様々な取引先と電子商取引ができるようになります。

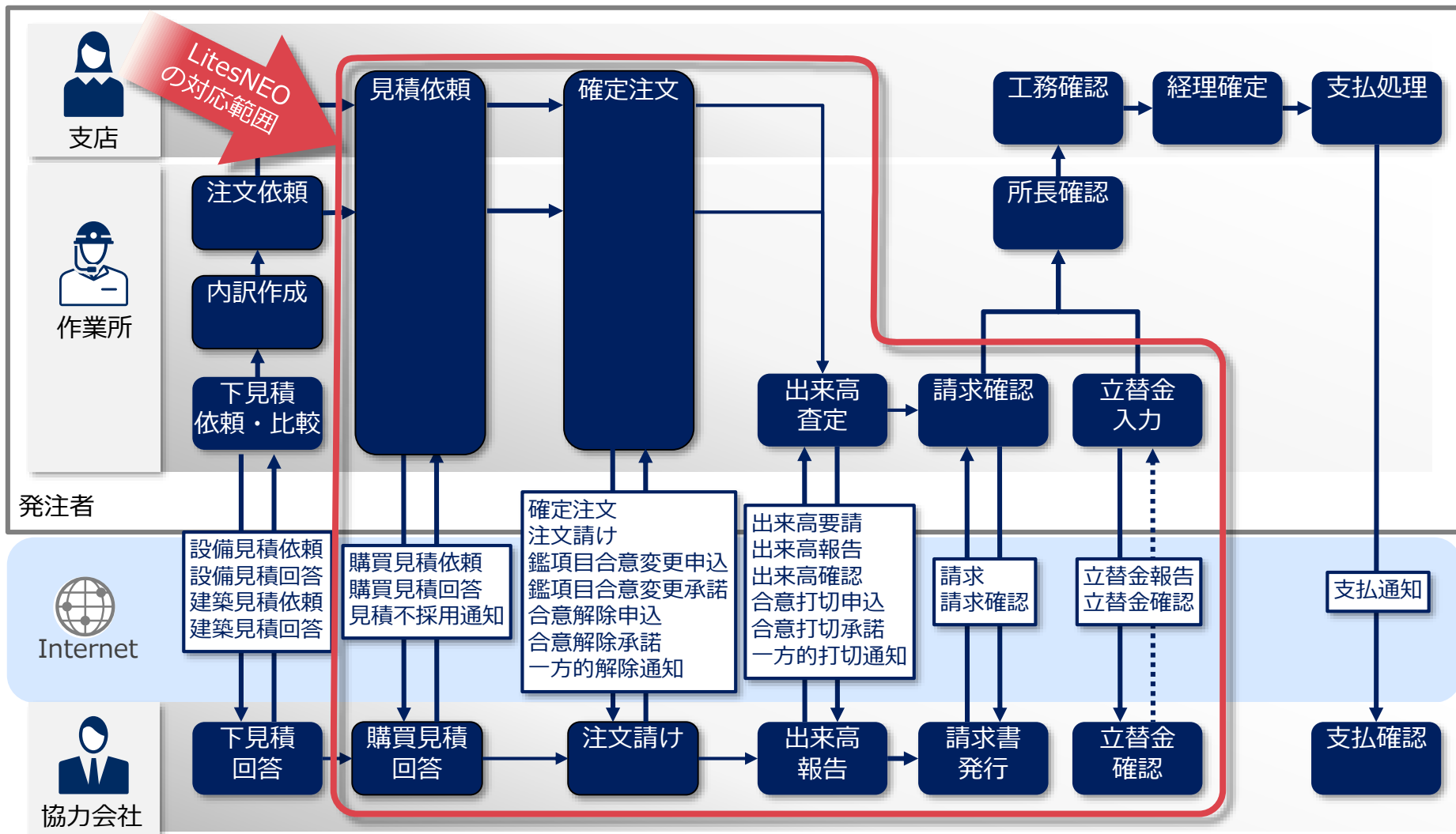


LitesNEOはCI-NET LiteSの最新（V2.1 ad.7）に対応しています

1 - 4. LitesNEOの特長 (2/5)

他のゼネコン様との利用も意識し、以下の範囲まで利用可能な機能をもっています。

工事の下請け取引における発注者と受注者の見積～請求業務の電子化を実現します。



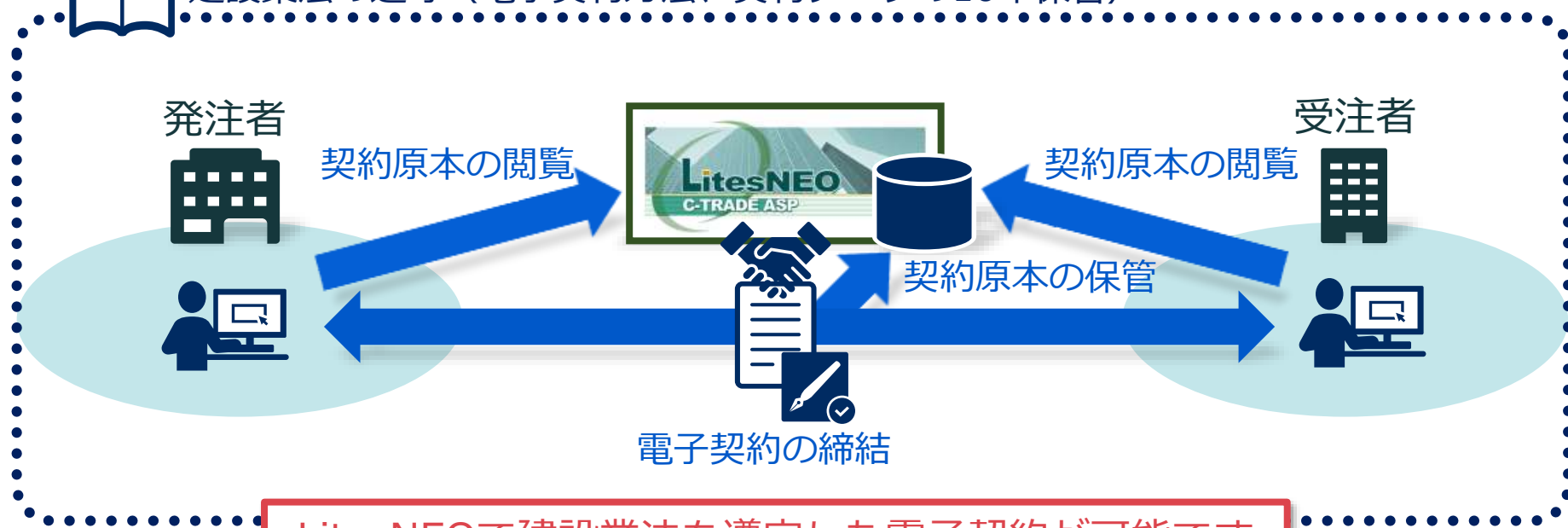
1 - 4. LitesNEOの特長 (3/5)

国土交通省の電子契約ガイドラインに遵守した電子契約および長期保管が可能です。

- 国土交通省による建設工事請負契約の電子化を許容する建設業法第19条の改訂に伴う「技術的基準に係るガイドライン」に適合した、契約書保管サービスを提供しています。
- Webブラウザから、保管されている原本（注文書（受注者）、注文請書（発注者））の内容を確認することができます。



建設業法の遵守（電子契約方法、契約データの10年保管）

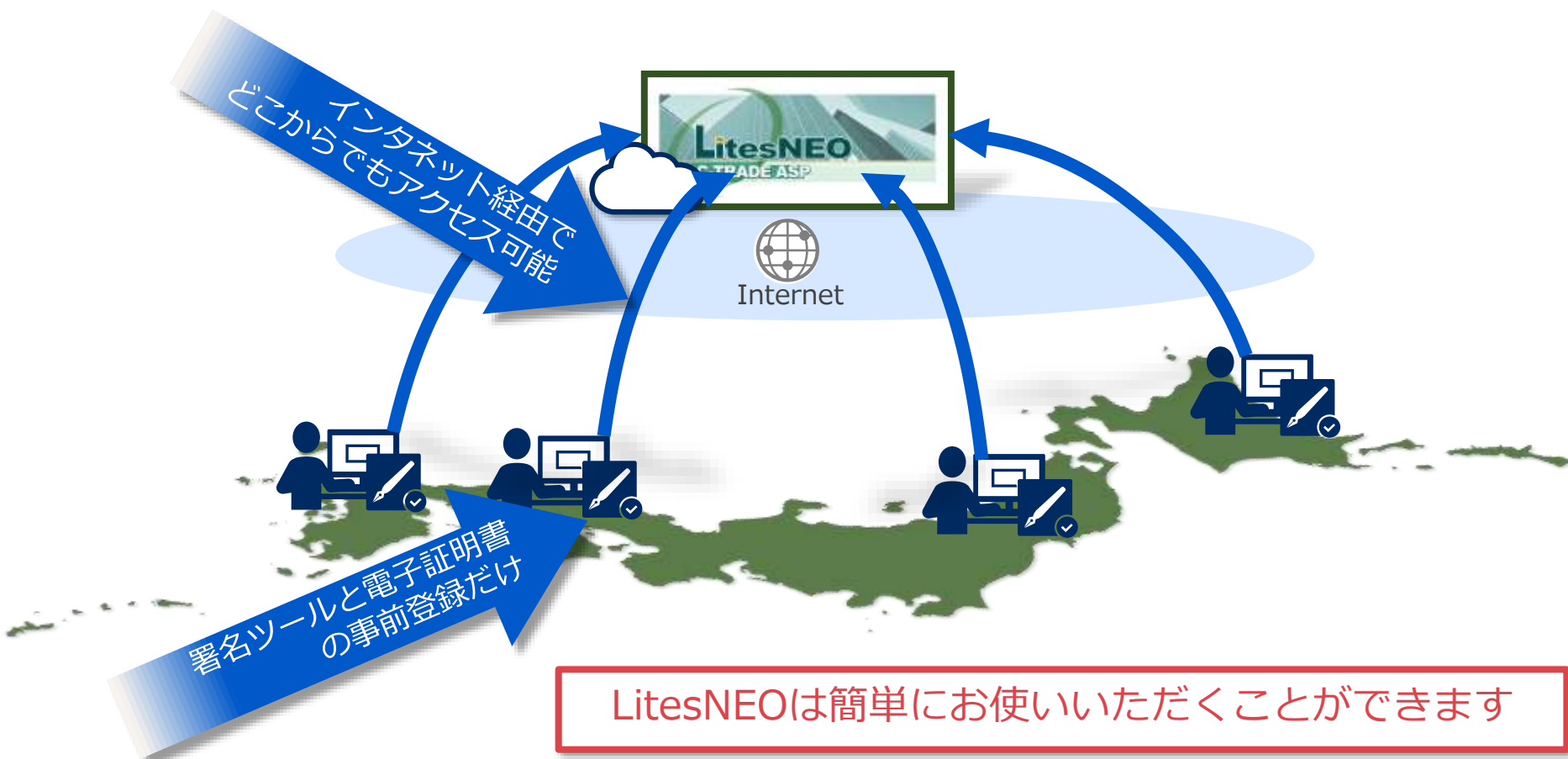


LitesNEOで建設業法を遵守した電子契約が可能です

1 - 4. LitesNEOの特長 (4/5)

Webブラウザの操作となるため、PC端末に関わりなく簡単に導入が可能です。

署名ツールと電子証明書の登録を行うだけで、現在お使いのPC端末から全国どこにいても取引を行うことができます。



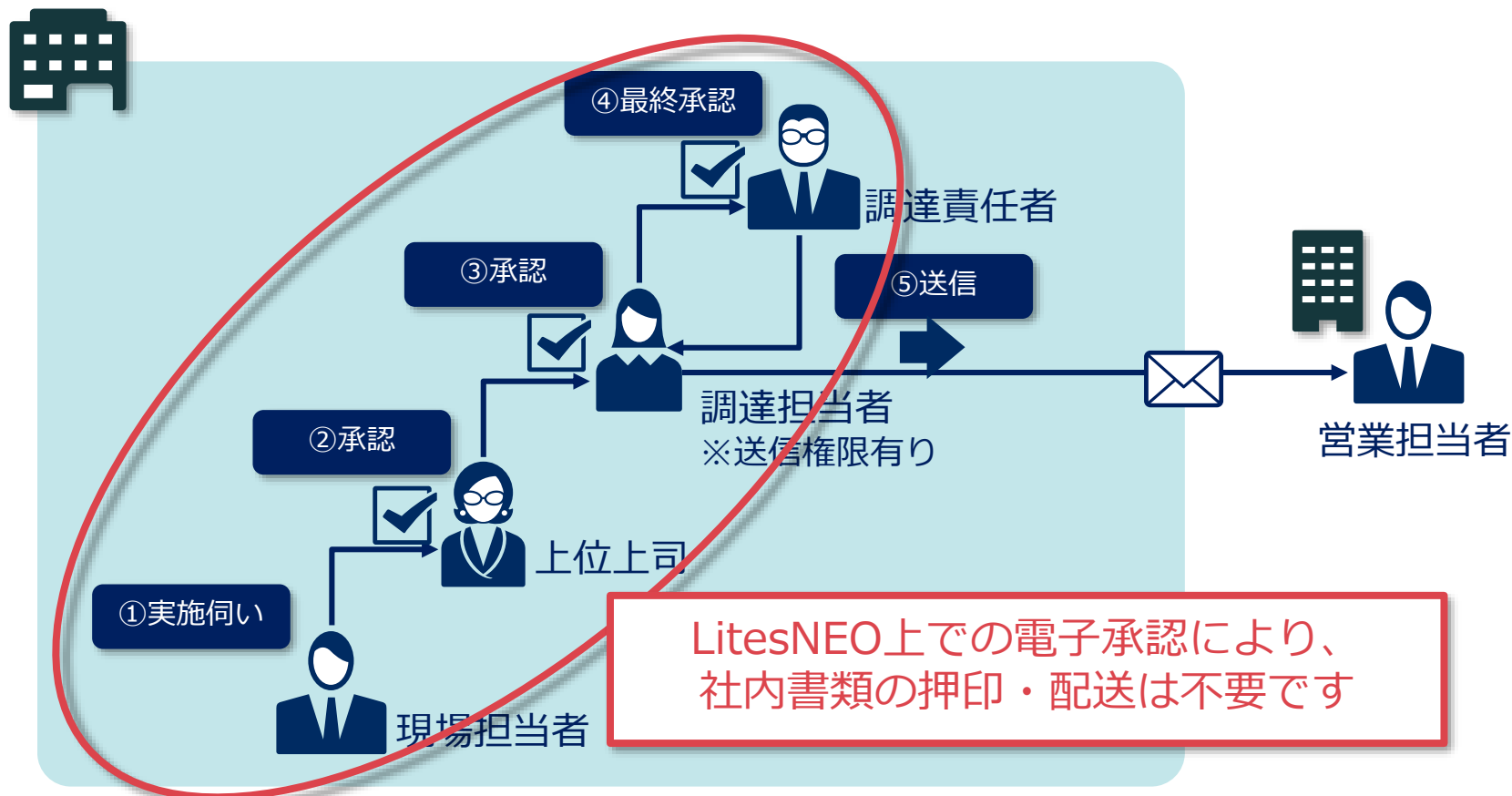
1 - 4. LitesNEOの特長 (5/5)

相手への返送に際し、簡易ワークフローでの電子承認が可能です。

簡易ワークフローに対応しており、社内の電子承認も実現できます。

IDの親子関係を事前定義することで、承認時に簡易ワークフローを回すことができます。
また、案件を振分・差戻・引継することができ、イレギュラー処理も対応可能です。

※図は一例です。発注者・受注者に関わりなく、簡易的な承認階層を定義できます。



1 - 5. LitesNEO導入の準備に必要なもの

CI-NET LiteS対応ツール



- ①ASP（サービス利用）
- ②業務ソフト（スタンドアロン型の簡易PKG）
- ③自社構築（社内サーバ構築）

LitesNEOは①のパターンです
※利用料金は次ページにて記載

■ ツール
一般的には、それぞれにメリットがあり、社内システムとの連携度合や費用対効果を比較の上、導入するツールを検討してください

機器



- ・対応ツールが稼動可能なPCなど
- ・インターネット接続用機器
- ・ネットワーク回線

■ 機器の導入
導入決定は、既存の環境と照らし合わせ、
LitesNEOは既存で保持しているPC、ネットワーク機器、回線を共用可能です。
※一部ウィルス対策ソフトの制限などがある場合は、専用PCとすることをご検討ください。

電子メールアドレス

- ①ネットワークサービスプロバイダ
- ②社内メールシステムにCI-NET

■ 電子メールアドレスの準備

既存で社内メールシステムがある場合は、そのメールアドレスをそのまま使用します。

LitesNEOではCI-NET専用のメールアドレスは不要です。
上記とは別にデータ受信時や承認依頼時に通知メールを送付するアドレスが必要です。通知メールアドレスは、送付する担当者の既存電子メールアドレスや社内のメーリングリストをお使いいただけます。

企業識別コード



一般財団法人 建設業振興基金
経営基盤整備支援センター情報化推進室 に申請

■ 企業識別コード取得費用

(税別)

資本金額	新規登録	更新（3年毎）
資本金 1 億円超企業	32,000円	40,000円
資本金 1 億円以下企業	16,000円	20,000円

電子証明書



一般財団法人 建設業振興基金
経営基盤整備支援センター情報化推進室 に申請

■ 電子証明書取得費用

(税別)

新規登録	更新（3年毎）
8,500円	

1 - 6. LitesNEO利用料金

LitesNEO利用料金一覧



※赤字：最低限の利用で発生する料金

※発注者様向け価格は、取扱いデータ量などを伺った上で個別にお見積いたします。

メニュー	課金単位	税抜価格	備考
■ 初期料金			
サービス加入料	1企業	30,000円	1企業単位が必要です。加えて、別途事業所登録料が事業所単位が必要です。サービス加入料には利用者1ID分の初期料金を含みます。
事業所登録料	1事業所	20,000円	事業所ごとに必要です。
利用者ID追加料	1ID	5,000円	追加1IDあたりの料金です。
■ 月額料金			
ID利用料：1ID	1ID	3,000円	データ保管量：1,000件までの月額料金を含みます。
ID利用料：2～10ID	1ID	2,000円	1IDあたりの月額料金です。例) 3ID：3,000 + 2,000×2 (円)
ID利用料：11～50ID	1ID	1,800円	1IDあたりの月額料金です。例) 15ID：3,000 + 2,000×9 + 1,800×5 (円)
ID利用料：51～100ID	1ID	1,600円	1IDあたりの月額料金です。 例) 55ID：3,000 + 2,000×9 + 1,800×40 + 1,600×5 (円)
データ保管料	1000件	1,000円	1001件以上、1000件毎に月額料金に加算します。
原本保管料：100件以下	50件	500円	50件毎に月額料金に加算します。例) 60件：500×2 (円)
原本保管料：101～5,000件	50件	300円	50件毎に月額料金に加算します。例) 110件：500×2 + 300 (円)
原本保管料： 5,001～10,000件	50件	150円	50件毎に月額料金に加算します。 例) 6,000件：500×2 + 300×98 + 150×20 (円)
原本保管料： 10,001件以上	50件	50円	50件毎に月額料金に加算します。 例) 11,000件：500×2 + 300×98 + 150×100 + 50×20 (円)
ヘルプデスクサービス料	1ID	2,000円	加入後1年間は無料です。2年目以降、1ID毎に月額料金に加算します。
汎用I/F利用料	1ID	5,000円	汎用I/Fの接続IDあたりの月額料金で、ID利用料に加算します。
■ その他料金			
原本出力サービス	700MB	10,000円	保管中の原本を媒体に出力するサービスで、容量700MB単位の料金です。

1 - 7. LitesNEOに関するお問い合わせ

LitesNEO お問い合わせ先

LitesNEOに関するお申込み・ご質問は、下記までご連絡をお願いいたします。



■ CI-NETヘルプデスク

TEL : **0120-411-622**

※運用時間 土曜、日曜、祝祭日を除く平日 9:00-12:00/13:00~18:00

■ 日本電気株式会社 LitesNEO営業窓口

E-mail : sales@litesneo.jp.nec.com

この機会に、是非ともご検討をお願いいたします。

1 - 8. 他社サービスとの比較

No.	LitesNEO		他社サービス
1	利用範囲（見積、注文、出来高、請求）が拡大してもID料金は変わりません	↔	利用範囲の拡大に伴い追加料金が発生する場合があります
2	注文書・請書の保管料は「保管容量」に関わらず、「保管件数」を基準としております。	↔	添付ファイルがある注文書の場合、その容量によっては利用料が増加する場合があります
3	1つのIDで、発注者、受注者を含めたすべての機能をご利用可能です	↔	受注者／発注者機能それぞれにIDの取得が必要な場合があります
4	接続取引先が増えた場合も、追加料金は発生しません	↔	取引先が増えた場合に、追加料金が必要となる場合があります 例) 接続発注者と新規に取引を開始する場合など
5	ID数、保管件数によるボリュームディスカウントがあります	↔	ID数、保管量に関わらず、一定料金となっている場合があります

A. ご参考：LitesNEO機能詳細

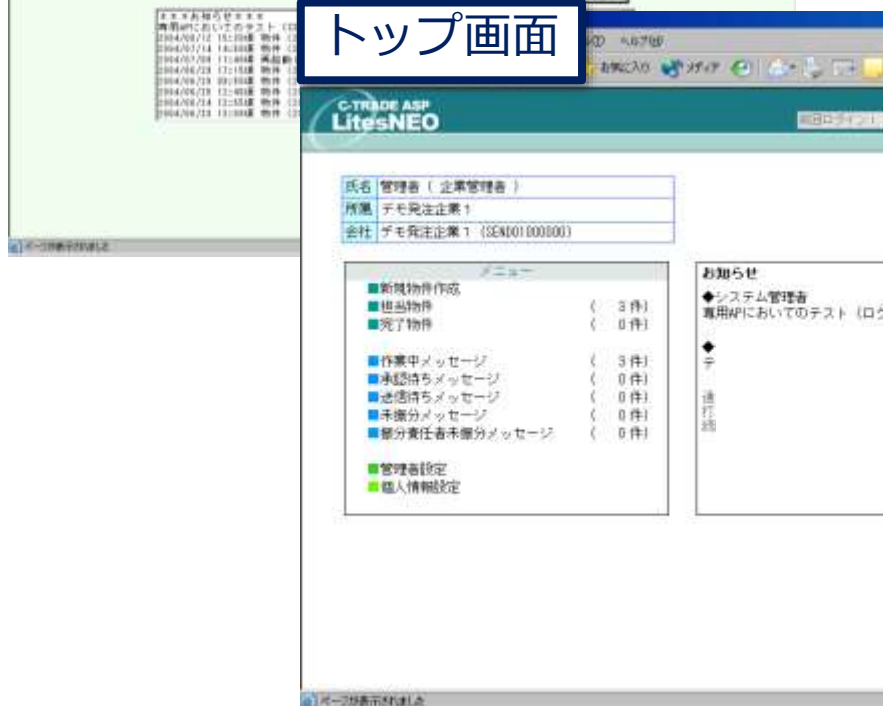
A-1. 画面イメージ

ログイン画面

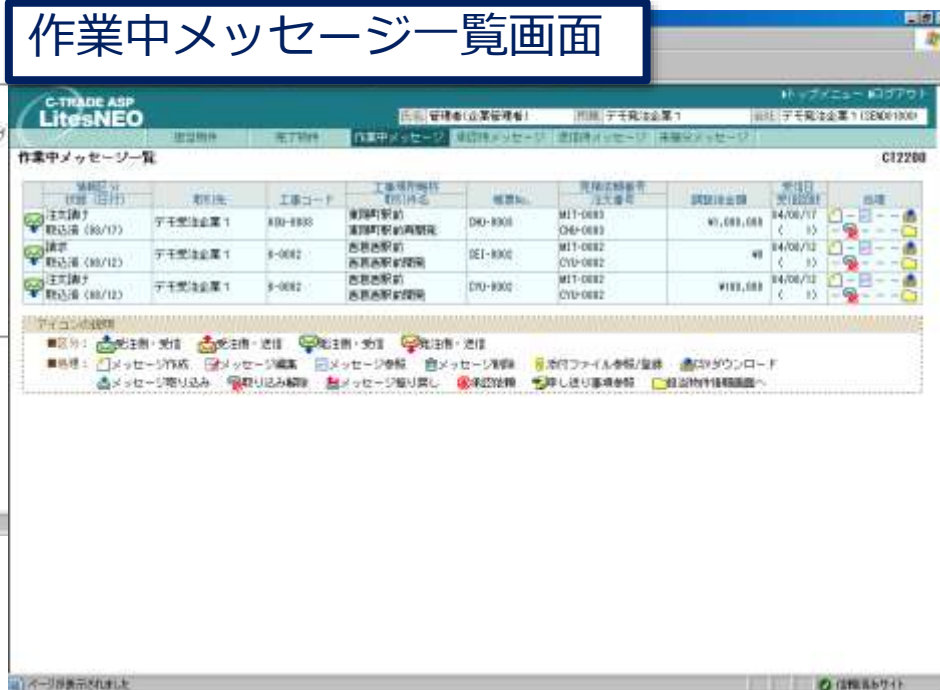


- ・一般的に使われるブラウザ（Internet Explorer）によるユーザインタフェース。
- ・アイコンを使った直感的にわかりやすい画面。

トップ画面

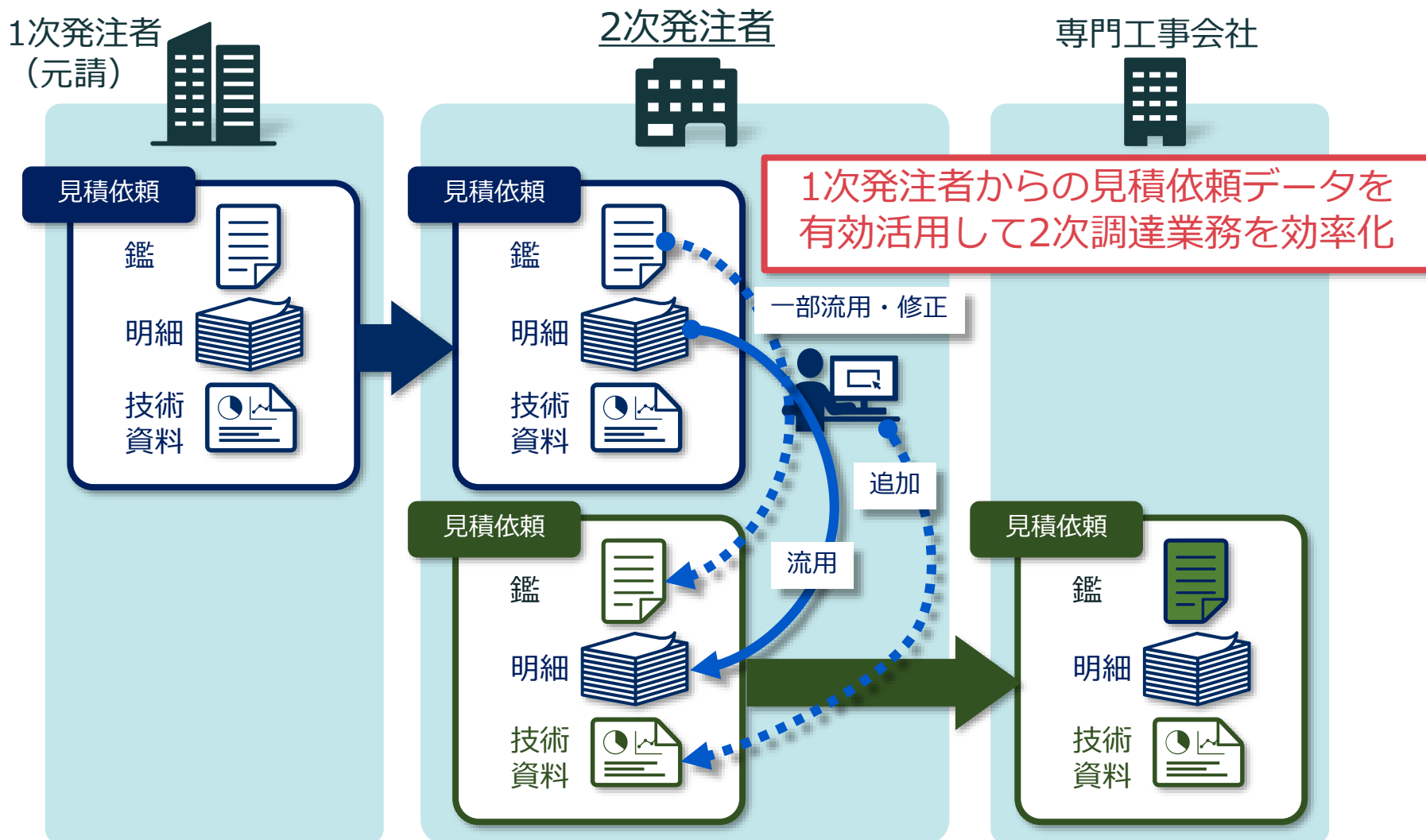


作業中メッセージ一覧画面



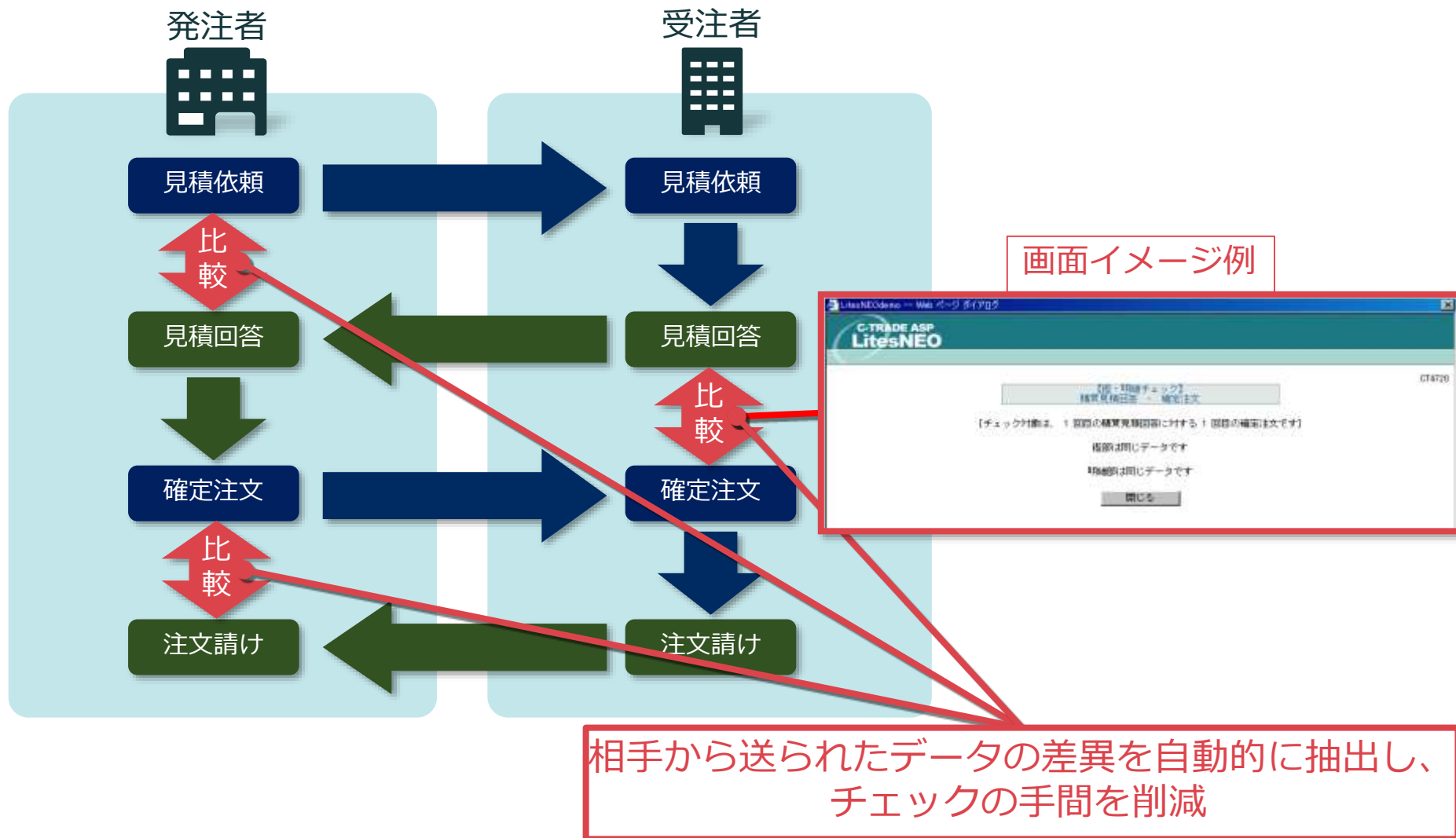
A-2. 2次発注者（サプライチェーン）機能

2次発注者として、専門工事会社への発注を行う場合（サプライチェーン）
1次発注者から見積依頼の流用が可能です。



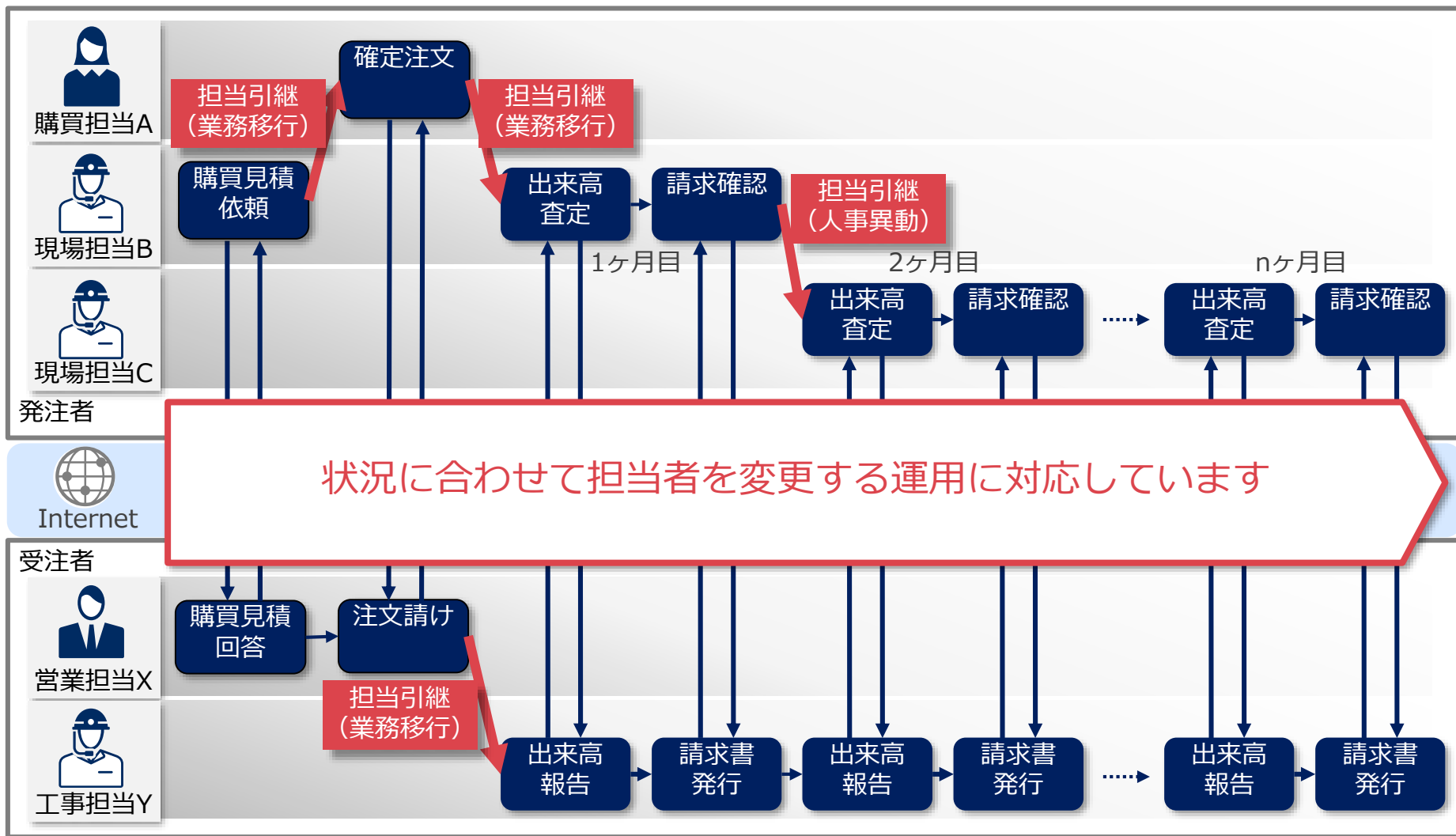
A - 3. 受信内容比較機能

見積依頼と回答内容（発注者）、見積回答と注文書（受注者）、注文書と注文請書（発注者）の比較をチェックすることができます。



A-4. 担当物件引継機能

現場部門から購買部門、営業部門から工事担当部門などの業務フェーズごとの担当者変更や、人事異動発生時の担当者変更の場合など、担当物件を引継ぎできます。



 **Orchestrating** a brighter world

NEC